



改良された町道長林大浦線



柳沢第1団地集会所兼相談所が完成



土地区画整理事業で整備された柳沢北浜線

写真で見る町の建設事業



新しくなった第1分団屯所



特別会計の決算額

歳入 62億3,143万円
歳出 61億4,832万円

上段 歳入
下段 歳出

国民健康保険

23億9,882万円
23億3,430万円

老人保健

20億2,381万円
20億2,207万円

介護保険

11億3,874万円
11億2,730万円

簡易水道事業

7,115万円
6,945万円

漁業集落排水処理事業

3億 924万円
3億 725万円

公共下水道事業

2億8,961万円
2億8,790万円

土地取得事業

6万円
5万円

特別会計の決算状況

特別会計は国民健康保険、老人保健、介護保険、簡易水道事業、漁業集落排水処理事業、公共下水道事業、土地取得事業の七会計です。全会計の歳入総額は六十二億三千四百四十三万円、歳出は六十一億四千八百三十二万円です。差し引き八千三百

十一万円が十六年度に繰り越されています。国民健康保険 歳出は二十三億三千四百三十三万円。そのうち、皆さんが医療機関にかかったときの支払いに充てる保険給付が、歳出の六六・九％に当たる十五億六千二百二十四万円、総受診件数は九万六千八百五十五件でした。被保険者数は八千九百五十人で、一人当たりの診療分は十七万一千三百七十八円になります。

老人保健 歳出は二十億二千二百七十七万円。老人医療費の総件数は八万二千八百三十六件、患者負担金を含む総医療費は二十一億八千六百五十五万円でした。前年度に比べ、件数は五百七十九件の減、金額では千四百九十万円(○・七％)の減となっています。

介護保険 歳出は十一億二千七百三十万円。このうち保険給付(介護

7会計で8,300万円の繰り越し

国民健康保険

歳出は二十三億三千四百三十三万円。そのうち、皆さんが医療機関にかかったときの支払いに充てる保険給付が、歳出の六六・九％に当たる十五億六千二百二十四万円、総受診件数は九万六千八百五十五件でした。被保険者数は八千九百五十人で、一人当たりの診療分は十七万一千三百七十八円になります。

老人保健

歳出は二十億二千二百七十七万円。老人医療費の総件数は八万二千八百三十六件、患者負担金を含む総医療費は二十一億八千六百五十五万円でした。前年度に比べ、件数は五百七十九件の減、金額では千四百九十万円(○・七％)の減となっています。

簡易水道事業

歳出は六千九百四十五万円です。豊間根簡易水道配水管布設替工事に二千二百五十万円が支払われました。

漁業集落排水処理事業

漁業集落排水処理施設の運営と施設整備を行うための会計です。大沢と田の浜地区の下水管渠布設工事とマンホールポンプ設置工事に一億四千五百二十万円、織笠地区の汚水管渠基本設計委託料として四千七百四十万円を支出しました。

公共下水道事業

公共下水道の運営と施設整備を行うための会計です。前須賀中継ポンプ場増設工事と終末処理場増設工事に一億一千五百万円、山田地区の下水管渠詳細設計委託料として二千六百六十六万円を支出しました。

土地取得事業

公共用地先行取得事業の運営管理の適正を図るための会計です。土地開発基金繰出金として五万円を支出しました。

主な事業の決算額(単位:万円)

土木費	道路新設改良費10,596(長林大浦線改良工事費4,651) 土地区画整理事業費91,355(柳沢北浜線整備工事費20,337、区画道路整備工事費24,980、建物等移転補償費20,518) 町営住宅柳沢第1団地建設工事費15,468 柳沢第1団地集会所兼相談所建設工事費4,185
民生費	重度心身障害者医療費給付費4,672 身体障害者支援費4,749 老人福祉費37,790(老人保護措置委託料1,699、在宅介護支援センター運営委託料1,369、町単独老人医療費給付費2,310) 児童福祉費64,068(乳幼児妊産婦医療費給付費3,258、民間保育所運営委託料22,521、児童手当給付費7,349、母子家庭等医療費給付費1,560)
総務費	行政長報酬1,866 定期路線バス運行委託料1,402 宮古地区広域行政組合(総務関係)負担金1,751 広報やまた印刷製本費934 テレビ難視聴地域解消事業補助金1,600 L G W A N (総合行政ネットワーク)等機器購入費1,169 海外研修等旅行業務委託料685 県知事・県議会議員選挙費981 町議会議員選挙費1,181 衆議院議員選挙費1,433
公債費	町債償還元金75,937 町債償還利子21,970
教育費	小学校教育用パソコンリース料402 スクールバス運行委託料1,758 中学校教育用パソコンリース料713 中央公民館自主公演委託料269 図書館費4,023 鯨と海の科学館費2,411 総合運動公園整備工事費698
農林水産費	いわて農業担い手支援総合対策事業補助金634 国土調査費833 町有林雪害倒木整備委託料699 大沢漁業集落環境整備事業費19,151 田の浜地区漁業集落環境整備事業費5,000 海洋深層水利活用調査等検討委託料104
衛生費	母子保健費607(妊婦健診委託料199) 老人保健費5,112(胃ガン検診委託料574 循環器検診委託料2,091) 合併処理浄化槽設置事業補助金626 塵芥し尿処理費31,122
消防費	宮古地区広域行政組合(消防関係)負担金36,293 非常勤消防費3,734 消防施設費5,639(第1分団屯所建設工事費2,403、第9分団消防ポンプ自動車購入費1,554)
商工費	商工業振興費873 観光費2,980 旅行村管理費3,417
議会費	議員報酬5,532 議会だより発行271
災害復旧費	農林水産業施設災害復旧費1,869 土木施設災害復旧費2,493
労働費	出稼相談事業費61 勤労者体育施設費5

一般会計の歳出を性質別に分けたのが下の円グラフです。公共施設の建設や道路整備など、わたしたちの快適な暮らしの実現のために使われた投資的経費の割合は二三・四％となっています。前年度と比べると、四・五ポイント減少しました。これは、町営住宅柳沢団地建替事業費の減額や山田中学校改築事業の完了などによるものです。消費的経費は五三・三％で、そのうち人件費が二三・六％、各種機関や団体などへの負担金、補助金

を支出する補助費が一・五％、未就学児の福祉や医療費(福祉的要素の強いもの)に充てる扶助費は九・一％でした。事務費や各種検診の委託料などに充てる物件費が八・五％、公債費は一二・四％で、前年度に比べ〇・五ポイント増加しました。厳しい財政状況が続く中、より一層の経常経費(人件費や物件費など)の節減に努めながら、今日の複雑多様化する行政需要を反映した町づくりが進められています。

投資的経費が4.5ポイント減

